

令和二年度 俳句コンクール 入賞者

校長賞

自粛期間 新たな趣味を 見つける日 2C 久保 茉奈

〈校長先生から〉

新しい趣味を見つける出会うというシチュエーションはコロナ禍ならではの句です。率直に表現した作者さんは新たにどんな趣味と楽しく過ごしているのでしょうか。気になるところです。どの句も感性が素晴らしいです！

教頭賞

黄昏に 風鈴鳴らす 風涼し 3D 葛西 健

〈教頭先生から〉

暑い夏を少しでも涼しくとの思いが伝わります。

なつやさい なすトマトゴーヤ ほばきらい 2C 滝沢 彩名

〈教頭先生から〉

ちよつと川柳ばいですが……。夏野菜を嫌いなのは残念、賞をあげますので、好き嫌
いなく。

潮干狩り 波にも消せぬ 笑顔あり 1B 栗林 侑海

〈教頭先生から〉

潮干狩りは晩春の季語。楽しい思い出が想像できます。

学年賞

三学年

夢見てた 君との花火 また延期 3C 藤田 美津希

二学年

紫陽花が ひかる雫で 身を飾る 2C 石渡 桜

一学年

仕事終わり 木陰でひっそり 休むアリ 1A 福田 佳奈